

今年も行って来ましたミニジャック！！

6月14日の午前中出発～15日夜中には帰社と言うスケジュールで  
往復走行距離1600\*<sub>□</sub>・・・

サーキットイベントで競技に参加する時は、イベント全体の雰囲気やコースの詳細など見て歩かないので、車両を持ち込まない今年はじっくり見学する事に。特にA O K Iが見たかったのは1300Tの車両と、ピット前しか見たことがない岡山国際のコースを研究すること。

まずは行ける範囲のコースを周り、観戦ポイントのチェック。見たところ岡山国際の肝は「レッドマンコーナー」に有る様な気が??コース図で見ると入り口が緩やかな左コーナーで、奥で急激に左旋回の複合コーナーのように見え、また登りストレートからコーナー全体が登り勾配で、その後のボブスコーナーの侵入～右・右・右と周りストレートスピードにも大きく影響を与えるのではないかと推測。又後ろを振り向くと最終コーナー～ストレートが望めるので、ここに張り付き各クラスの走りを観察することに。

まずは、1300Tの予選から・早朝7時前のスタート・・・

登りストレートを勢い良く駆け上ってレッドマンコーナーに侵入する各車両。車によりラインが違うのが一目両全！やはりその後のボブスコーナーの進入に明らかな違いが・・・乗り易そうな挙動に見える車や曲がり辛そうに見える車等・・・20分強満喫。。

その後すぐ998チャレンジの予選開始～1300Tと比べ進入スピードは明らかに落ちるが、パワーがない分ライン取りはかなり難しいのでは。ここでは各車両の進入ラインは大きく違いが出ていて、パワーの無い998ではその後の3連続右コーナー～ストレートスピードに大きく影響してくるのでは??A O K Iならどう走るか等と勝手に妄想・・・20分強満喫。。

その後1000T&1300Nの予選、オープンクラスの予選と続く。

さすがにオープンクラスの走りは迫力満点！！998と相対するようにパワーで曲げていく感じは圧巻！！現在製作中の1300Tのセッティング等あれこれまたまた妄想。。

決勝までの2時間ほど場内をふらつく事に・・・

昨年同様998用のテントがずらり！55台分！！向かい側にはショップのテントが有り、結ぶようにイギリス国旗がまんべんなく張り巡らされており、パドックにはミニだらけと言う状態。少し離れて屋台と食事用のテントが大きく有り、お昼ごろには満員に。。

ピット内には1300Tやオープンクラスの車両が入っていて、予選で気になった車両を見て周ったり、現地で会った知り合いの方と談笑したりしました。

決勝では各クラスの走りをやはりレッドマンコーナーで観察。予選とは違い速度差の少ない集団ごとを見て、進入～クリップの位置～ボブスコーナーへの進入ライン・少し見えない時間があり・最終出口～ストレートへと。それぞれのクラスでエキサイティングなレース展開を堪能できました。

オープンクラスの終了で帰宅の途に、お店に着いたのは夜中の2時近く・・・

今回で11回目を向かえたミニジャックですが、昨年同様運営にかかわる方々の努力と続ける事の大切さをひしひしと感じました。

最後に・・・

やはりサーキットイベントは車を走らせないと！！

手持ち無沙汰でストレスを感じるのも確か！！

じっくり見て周れたことは良いのですが。。

来年はレースカーを持って行きます。

平成20年6月21日 CSA・AOKI

現地で会ったほとんどの方に「何してるのっ？」と聞かれましたが、

観戦に行っただけですから！！

